



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 相模ゴム工業株式会社
 コード番号 5194 URL <http://www.sagami-gomu.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大跡 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部本部長 (氏名) 吉田 邦夫

TEL 046-221-2311

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	4,418	0.8	1,159	11.1	1,257	22.7	957	36.8
29年3月期第3四半期	4,382	19.4	1,304	143.9	1,025	119.1	699	138.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,119百万円 (114.3%) 29年3月期第3四半期 522百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	88.14	
29年3月期第3四半期	64.41	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	13,152	5,859	42.6
29年3月期	10,094	4,853	45.9

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 5,602百万円 29年3月期 4,629百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				10.00	10.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,900	3.3	1,700	2.4	1,600	3.3	1,200	7.8	110.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	10,937,449 株	29年3月期	10,937,449 株
30年3月期3Q	77,778 株	29年3月期	74,553 株
30年3月期3Q	10,861,182 株	29年3月期3Q	10,865,180 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善が続く中、個人消費も緩やかな回復基調が見受けられました。海外においては、中国をはじめアジア新興国経済が底堅く、米国経済も雇用環境や個人消費が堅調に推移しましたが、北朝鮮の情勢、欧米の政治・経済動向等、不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高は44億18百万円(前年同四半期比0.8%増)、営業利益は11億59百万円(前年同四半期比11.1%減)、経常利益は12億57百万円(前年同四半期比22.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億57百万円(前年同四半期比36.8%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① ヘルスケア事業

ヘルスケア事業は、“愛のアイデア”をモチーフにした販売活動を展開し、市場ニーズに応えるためにサガミオリジナル0.01(ゼロゼロワン)の伸長を図ってまいりました。また、マレーシアの新工場の建設が順調に進む中、準備段階に係る投資費用の発生もあり、売上高は33億7百万円(前年同四半期比1.2%増)、営業利益は13億49百万円(前年同四半期比6.3%減)となりました。

② プラスチック製品事業

プラスチック製品事業は、原料価格が上昇する中で、販売価格の修正を進めるとともに、製袋加工部門を強化してまいりましたが、売上高は9億49百万円(前年同四半期比0.0%増)、営業利益は1億16百万円(前年同四半期比16.4%減)となりました。

③ その他

その他の事業の入浴・介護サービス等の売上高は1億62百万円(前年同四半期比1.9%減)、営業損失は26百万円(前年同四半期は営業損失29百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ30億57百万円増加し、131億52百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が5億10百万円、有形固定資産が23億63百万円、投資有価証券が1億40百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ20億51百万円増加し、72億92百万円となりました。これは主に、設備関係支払手形が13億30百万円、短期借入金が6億11百万円、長期借入金が1億32百万円増加し、未払法人税等が2億47百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ10億5百万円増加し、58億59百万円となりました。これは主に、利益剰余金が8億48百万円、その他有価証券評価差額金が97百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月17日に発表いたしました通期連結業績予想の数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,876,845	1,743,278
受取手形及び売掛金	2,051,278	2,562,008
たな卸資産	1,006,211	1,085,320
繰延税金資産	60,405	59,546
その他	42,886	149,620
貸倒引当金	△65,771	△61,817
流動資産合計	4,971,854	5,537,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,108,543	2,165,707
減価償却累計額	△1,341,339	△1,370,635
建物及び構築物(純額)	767,203	795,072
機械装置及び運搬具	5,322,272	5,512,164
減価償却累計額	△2,832,443	△2,993,461
機械装置及び運搬具(純額)	2,489,829	2,518,703
土地	841,577	1,099,485
建設仮勘定	392,460	2,441,601
その他	226,705	234,203
減価償却累計額	△175,790	△184,019
その他(純額)	50,915	50,184
有形固定資産合計	4,541,985	6,905,046
無形固定資産	5,703	5,112
投資その他の資産		
投資有価証券	507,497	648,395
繰延税金資産	9,589	-
その他	77,303	78,889
貸倒引当金	△19,257	△23,313
投資その他の資産合計	575,133	703,970
固定資産合計	5,122,822	7,614,130
資産合計	10,094,677	13,152,086

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	413,510	616,079
設備関係支払手形	28,860	1,358,983
短期借入金	3,211,560	3,823,450
未払法人税等	332,520	84,650
賞与引当金	70,722	39,000
その他	447,406	453,843
流動負債合計	4,504,580	6,376,006
固定負債		
長期借入金	352,000	484,590
役員退職慰労引当金	287,345	312,843
退職給付に係る負債	85,482	75,604
資産除去債務	5,328	5,328
長期預り保証金	1,400	1,400
繰延税金負債	-	34,344
その他	4,806	2,403
固定負債合計	736,362	916,513
負債合計	5,240,942	7,292,520
純資産の部		
株主資本		
資本金	547,436	547,436
資本剰余金	681,385	681,385
利益剰余金	4,082,166	4,930,809
自己株式	△25,829	△30,749
株主資本合計	5,285,158	6,128,881
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	224,775	321,832
為替換算調整勘定	△880,901	△848,188
その他の包括利益累計額合計	△656,126	△526,355
非支配株主持分	224,702	257,040
純資産合計	4,853,735	5,859,566
負債純資産合計	10,094,677	13,152,086

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	4,382,969	4,418,280
売上原価	2,164,986	2,267,951
売上総利益	2,217,982	2,150,329
販売費及び一般管理費	913,130	990,512
営業利益	1,304,852	1,159,817
営業外収益		
受取利息	2,983	1,648
受取配当金	13,351	13,245
作業くず売却益	10,854	9,334
為替差益	-	69,235
その他	13,071	10,270
営業外収益合計	40,261	103,734
営業外費用		
支払利息	5,032	5,276
為替差損	314,912	-
その他	61	622
営業外費用合計	320,006	5,898
経常利益	1,025,107	1,257,653
特別利益		
固定資産売却益	-	67
特別利益合計	-	67
特別損失		
固定資産除売却損	945	1,030
特別損失合計	945	1,030
税金等調整前四半期純利益	1,024,162	1,256,690
法人税等	316,047	274,365
四半期純利益	708,114	982,324
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,294	25,052
親会社株主に帰属する四半期純利益	699,820	957,271

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	708,114	982,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67,566	97,057
為替換算調整勘定	△253,349	39,998
その他の包括利益合計	△185,782	137,056
四半期包括利益	522,332	1,119,380
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	542,613	1,087,042
非支配株主に係る四半期包括利益	△20,280	32,338

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。